

名古屋大学加速器質量分析計を利用して行われた  
学部学生の卒業論文及び大学院博士課程の修了論文リスト  
2005（平成17）年度

名古屋大学加速器質量分析計を利用して行われた  
学部学生の卒業論文及び大学院博士課程の修了論文リスト  
2005（平成17）年度

学部卒業論文

河合伸太郎（名古屋大学工学部物理工学科）

：森林土壌呼吸 CO<sub>2</sub> の炭素同位体比変動要因

城倉未来（名古屋大学農学部応用生物科学科）

：土壌フミン酸の年代変化に伴う構造変化に関する研究

西本 寛（金沢学院大学美術文化学部文化財学科）

：富山県氷見市大境所在大境洞窟遺跡から採取した炭化物の AMS<sup>14</sup>C 年代測定

八塚慎也（福岡大学理学部地球圏科学科）

：白頭山北麓に埋没した炭化樹幹の <sup>14</sup>C ウィグル・マッチングによる噴火堆積物の年代決定

澤田恵美（福島大学教育学部学校教育教員養成課程数理科学系教育コース）

：<sup>14</sup>C ウィグルマッチング法を用いた白頭山噴火の高精度での年代決定

大学院博士課程前期（修士課程）修了論文

桑名宏輔（名古屋大学大学院理学研究科）

：<sup>14</sup>C 濃度変動を用いた太陽活動の周期性の解析

小林 均（名古屋大学大学院工学研究科）

：炭素同位体を用いた山地森林キャノピー内二酸化炭素輸送の研究

大土井晴子（名古屋大学大学院環境学研究科）

：Pollen analysis and radiocarbon dating of sediment samples from Nonbara Moor in Shimane Prefecture, Japan –The date of sudden appearance of Pinus pollen–

本庄かや子（名古屋大学大学院環境学研究科）

：Marine reservoir effect on radiocarbon age of Satsumon and Okhotsk pottery in Hokkaido, Japan

奥田武幸（名古屋大学大学院環境学研究科）

：アジア大陸内陸湖底堆積物から復元される最終氷期以降の環境変化

大学院博士課程後期（博士課程）修了論文

宮原ひろ子（名古屋大学大学院理学研究科）

：Solar Cycle during the Maunder and Spörer

Andrzej Rakowski（名古屋大学大学院環境学研究科）

：Variations of anthropogenic CO<sub>2</sub> in urban area deduced from radiocarbon concentration in modern tree rings

三原正三（九州大学大学院比較社会文化研究院）

：Methodological developments in AMS <sup>14</sup>C dating using human bones and black pottery